

5丁目若松会 第2回「まちかど消火訓練」実施レポート

(令和4年10月16日 於:大長寺境内)

◎指導:府中消防署朝日出張所

5丁目若松会

5若自主消防隊

掲示ポスター

班	世帯数	9-11 プレート 掲示	10-16 訓練参加		備考
			世帯数	人数	
1	17	11	5	4	
2	10	3	0	0	
3	11	8	4	5	
4	14	6	6	12	子供4
5	16	6	8	11	子供2
6	4	0	0	0	
7	13	5	4	6	
8	6	5	0	0	
合計	91	44	27	38	子供6
%		48%	30%		

5丁目若松会
第2回まちかど消火訓練

◎日 時: 令和4年10月16日(日)
10時~11時45分

◎場 所: 大長寺境内
(小雨決行、但し荒天時は翌10月17日(月)に順延)

大震災時には同時多発する火災の自力初期消火が大切!!



訓練内容
【協力指導】府中消防署朝日出張所

10時頃”M7相当の大地震発生”の想定でスタート

- 消火器使用訓練
- スタンドパイプ使用の消火訓練
- 給水栓を使う給水訓練

※防災備蓄食品や子供グッズなどの景品があります。
主 催: 5丁目若松会 協力: 5若自主消防隊
「令和4年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業

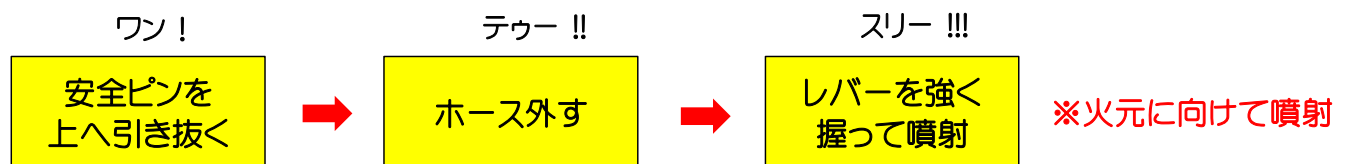
まずは、平田智子会長の挨拶でスタート！！
(前半)は、全員による復習を兼ねた一般消火器の使用訓練
(後半)は、今回も東京都の地域底力助成金(20万円)で購入
スタンドパイプ機材を使った初期消火訓練を行った後、
新たな試みとして給水栓を使った給水訓練も実施しました。
参加者は残念ながら前回(41名)より少な目38名でした。
参加の皆さんにはお疲れさまでした。



平田智子会長から開会挨拶

1. 消火器使用訓練

まず、消防署隊員による使い方説明を受け、参加者全員が順番に行いました。
次の3拍子で行うのがコツ！！とときどき訓練しないといざの時に慌てますね。



2. スタンドパイプを使った初期消火訓練

助成金で購入の第2号設備を使つての訓練、近接の消火栓周りに集合後、

(1) 格納庫から機材の運搬そして各部の説明を行つた後、

(2) 自主消防隊々員による初期消火行動の披露 (大まかに4ステップで、消火栓側 2名、放水側2名)



(3) 参加者中希望者による体験訓練 の順序で実施。



機材の運搬から各部説明



消火栓蓋開けからスタンドパイプの設置



ホース延長からノズル装着放水



参加者による放水体験訓練

3. スタンドパイプを使った給水訓練

スタンドパイプの出口栓を給水栓に付替えると2ヶの蛇口が使用可能となる(飲料水として使用可)。



給水栓の説明



給水栓の蛇口をひねり給水を確認

4. 朝日出張所々長による防火講和とご講評

一通り訓練が終了後、府中消防署朝日出張所の田波所長より、火災予防講和及びご講評を頂いた。



田波所長による火災予防講和

※散会時には、都に申請した「賞味期限前の災害備蓄食品」(四種類)を参加の皆さん方に持ち帰っていただきました。

5. 感想・まとめ

- 1) 長きにわたるコロナ感染予防の中、計画人数30を上回る38名の方が参加された。
- 2) このような防災訓練行事で地域の集まりができることが大切と改めて感じた。
- 3) 参加者の無かった班が三つあったのは残念。(参加意識はあるが高齢で自信がない等)
- 4) スタンドパイプ消火設備は一昨年と併せ2台保有となり対応力が増加した。(下部写真参照)
◎第1号機:東側道路 3班早瀬さん宅自転車置き場 ◎第2号機:大長寺境内の隅
- 5) 今回、町会役員と「5若自主消防隊」との協調が比較的円滑にでき良かったと思う。
- 6) これまで何度もご指導を頂いた府中消防署朝日出張所の皆様、また今回も快く会場をご提供頂いた大長寺さんに対しまして、心より感謝いたします。



第1号消火設備



第2号消火設備

隊員募集！！

大地震時、同時多発的に発生する火災を地域の力で初期消火できれば、被害が大幅に防げます。初期消火訓練はだれのためでもなく自分のためのものです。ぜひ自主消防隊と一緒に初期消火防災の力を付けてみませんか。